

事業者温室効果ガス削減計画書概要(第二計画期間)

1 事業所の概要

事業者の名称	ヤマト運輸株式会社		
事業所の名称	宮城主管支店		
事業所の所在地	仙台市泉区明通3丁目3-1		
主たる事業	道路貨物運送業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	①エネルギーの使用の合理化に関する目標 ・エネルギー消費原単位として、単位延床面積あたりの年間エネルギー消費量を年平均1%以上低減させる。 ②設備の新設及び更新に対する方針 ・設備の新設を行う際には、高効率機器を採用する。 ・既存設備については、機器寿命等を勘案して、計画的に高効率機器に更新する。 ③施設の運用に関する方針 ・省電力型の機器を導入して、エネルギーの利用効率を高める。 ・クールビズの推奨。		

2 温室効果ガスの削減目標等

温室効果ガスの排出状況及び削減目標 ・ 非化石エネルギーの使用割合目標	基準年度	2022 年度	基準排出量	1,600 t-CO ₂	基準原単位	0.04122
	目標年度	2025 年度	目標排出量	1,552 t-CO ₂	目標原単位	0.03998
			削減率	3.01 %	削減率	3.00 %
			非化石電気	51.00 %	その他非化石エネルギー等	0.00 %
目標設定の考え方	省エネ法の努力目標に基づき、年平均1%ずつ低減することを目標とします。また、非化石電気(主に非化石証書)の使用割合は、仙台市内事業所における現状39%であり、当社全体における非化石化の2030年度目標70%であることから2025年度目標を単純平均により39+12%程度としています。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施計画	基準年度実施率	100 %	目標年度実施率	100 %
選択対策の実施計画	項目			実施年度
	生産性管理			実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)			実施済
	窓の断熱性向上			実施済
	再生可能エネルギーの導入			実施済
	燃費性能の良い車両の計画的導入			実施済
	エコドライブ教育実施			実施済
その他の対策の実施計画	項目		具体的な取組内容	実施年度
	グリーン調達の実施		再エネ由来の電力購入など	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進		地下鉄泉中央駅と会社間を、社員送迎用のマイクロバスで定期運行	実施済
	環境教育・学習の実施(従業員以外を対象にしたもの)		クロネコ環境教室を小学生を対象に実施	実施済
	環境マネジメントシステムの導入		ヤマトグループでは、グループ全体および各社で環境マネジメントシステムを導入し、PDCAサイクルを回すことで環境活動を推進しています。	実施済
	廃棄物削減対策の実施		環境経営ソリューション「Eco Track」を導入し廃棄物の排出量を管理	実施済